



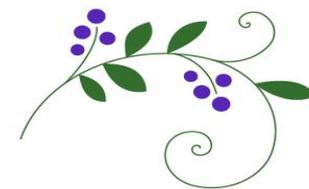
誰もが働きやすく 働き続けたい 職場の実現に向けて

第3期藤枝市女性活躍推進会議
「フジェンヌ」提言書



藤枝市
Fujieda City

第3期フジエヌメンバー

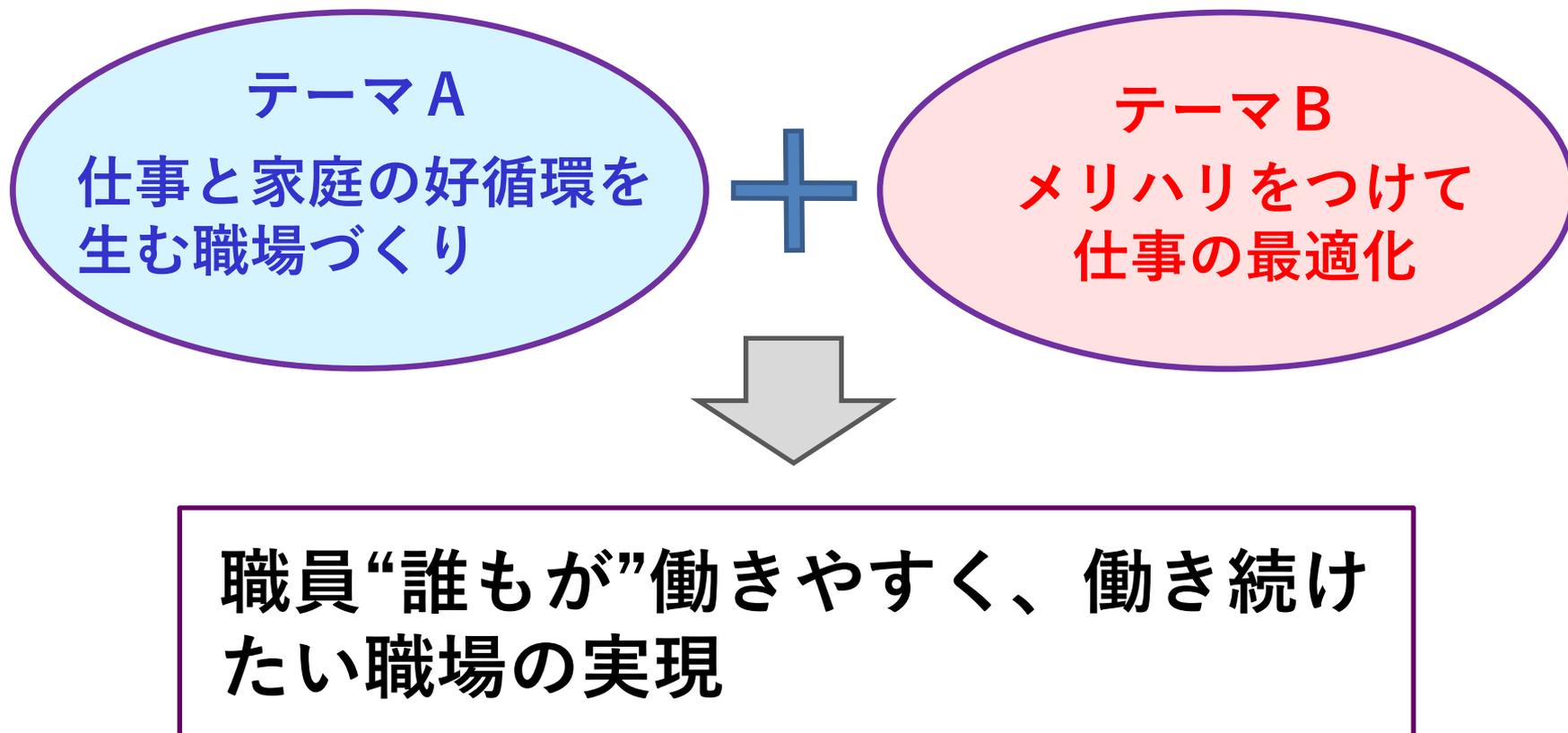


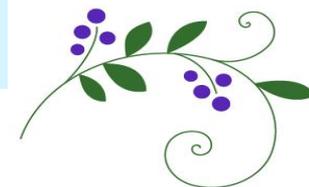
No.	役職	氏名	所属
1	リーダー	小山 佳世	企画創生部 広報課
2	リーダー	杉本 泰子	教育部 図書課
3		渡辺 久乃	財政経営部 課税課
4		大友 杏奈	スポーツ文化局 街道・文化課
5		青山 理香	健康福祉部 自立支援課
6		牧田 智加子	健やか推進局 健康推進課
7		鈴木 琴音	環境水道部 生活環境課
8		岩井 美和	教育部 教育政策課

※氏名は組織順

事務局：企画創生部 企画政策課 総務部 人事課

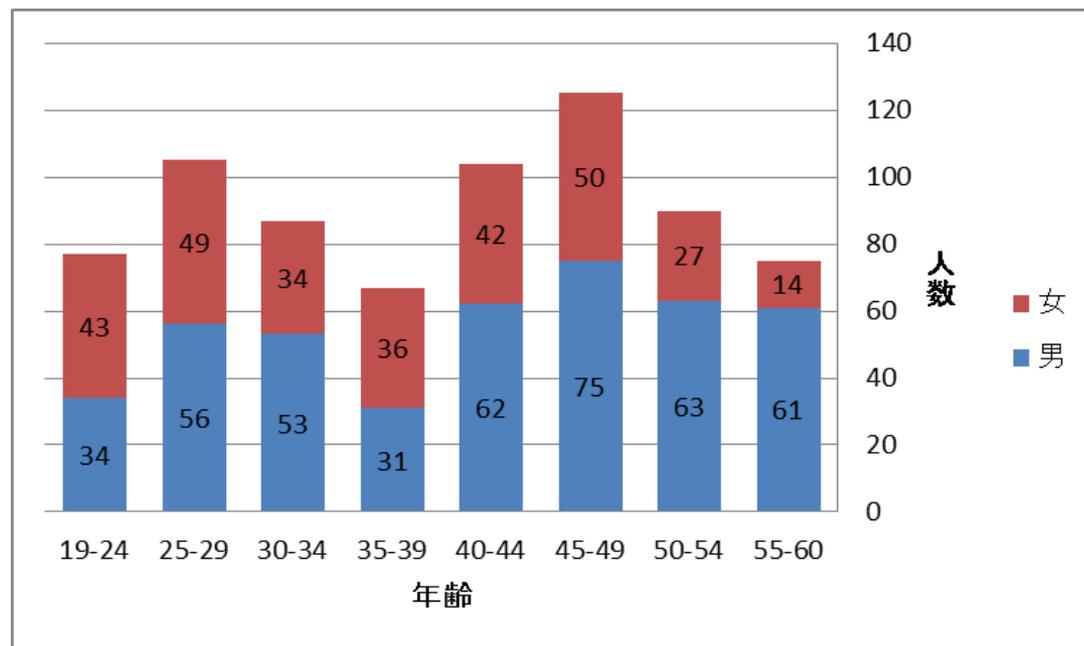
提言の概要(主要テーマ)





1 現状分析と課題整理 (1)

○年齢別・男女別の職員数の現状とバランス



【現状】

- ・若い世代ほど女性職員数が多い
- ・女性職員の割合は県内トップクラス



【課題整理】

- ・産休、育休職員の増加が想定され
安心して働く環境づくりが必要!

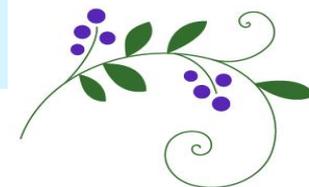
【現状】

- ・特に30歳代の職員が少なく職位の
バランスに偏りがある



【課題整理】

- ・職場を越えて世代間、職位間の
ギャップを埋める交流が必要!

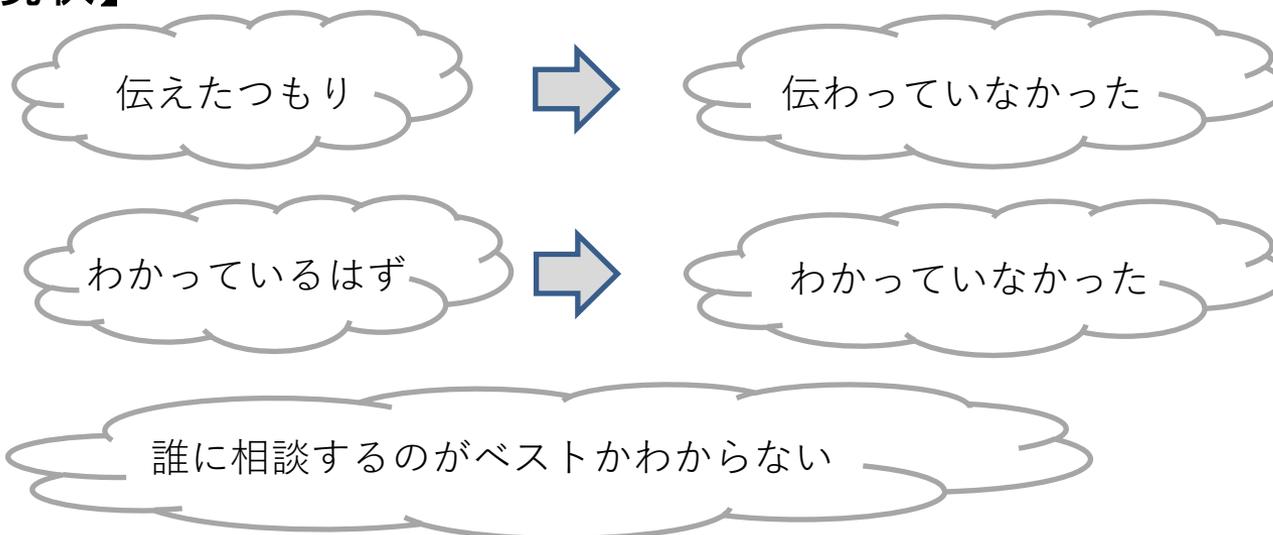


1 現状分析と課題整理 (2)

○職場におけるコミュニケーション

普段コミュニケーションは取れている“つもり”でも、時としてこんな場合も・・・

【現状】



【課題整理】

思い込みのギャップを埋めるための
コミュニケーション⇒「対話」が必要！



2 目指す姿の設定

【テーマA】

仕事と家庭(プライベート)の好循環を生む 職場づくり

【目指す姿】

- ・安心して子育てや介護ができ、いつまでも働き続けたい職場
- ・職位や世代を問わず、「対話」を大切にし、誰もが働きがいを持てる職場



【実現するための取組】

- ①家庭を大切にできる働き方支援
- ②刺激を受ける職位(世代)間研修
- ③職員相互の理解を深めるための「対話」



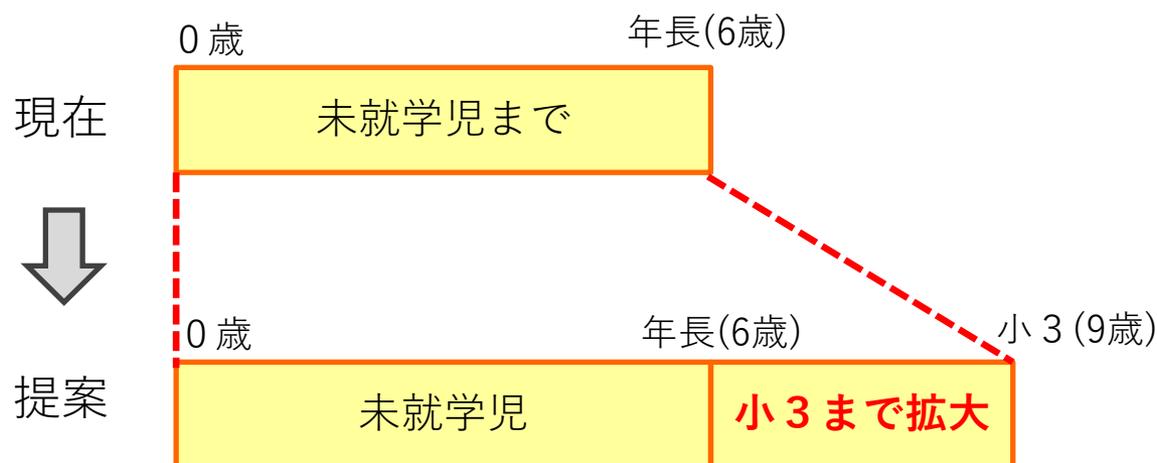
3 取組提案

① 家庭を大切にできる働き方支援

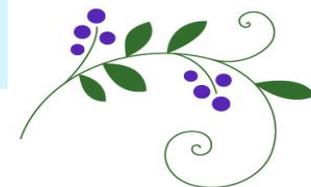
○ 多様な働き方をサポートするための制度検討

部分休業制度の拡充

【対象児童】



効果：子育てする職員の支援を充実



3 取組提案

② 刺激を受ける職位(世代)間研修の実施

【現在の研修】

階層別研修

新任係長研修



中堅職員スキル
アップ研修

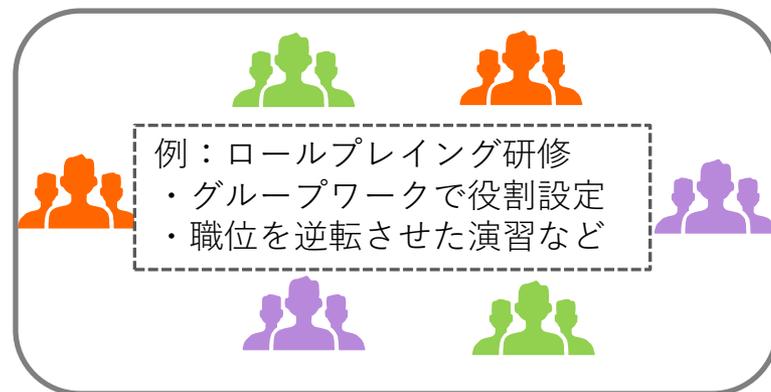


採用〇年目研修



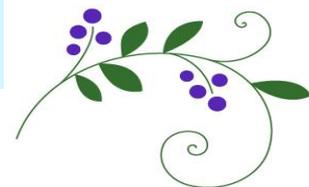
【提案】

職位(世代)間研修



- ・ 職員を知る
- ・ 職位による考え方や視点の違いを理解し合う

効果：世代間交流で刺激⇒モチベーションアップ!



3 取組提案

③職員相互の理解を深めるための「対話」

○1 on1ミーティングの実施

上司（課長、係長）と定期的に「対話」の場を設ける



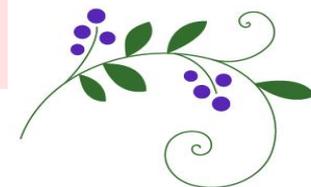
※「会話」と「対話」の違い

会話・・・2人または数人で話をする事

対話・・・相手を尊重し、理解を深めるために
一対一で話をする事

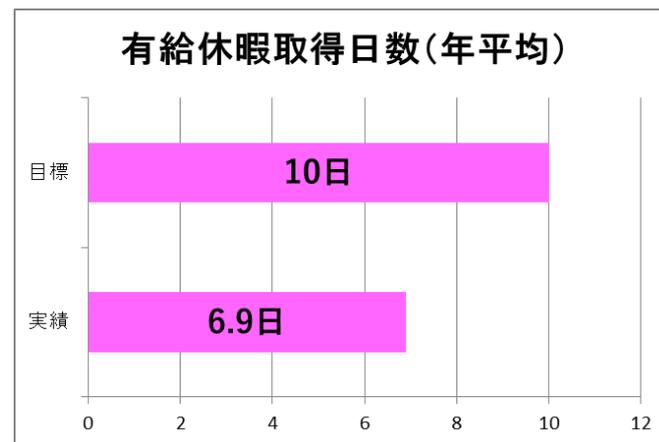
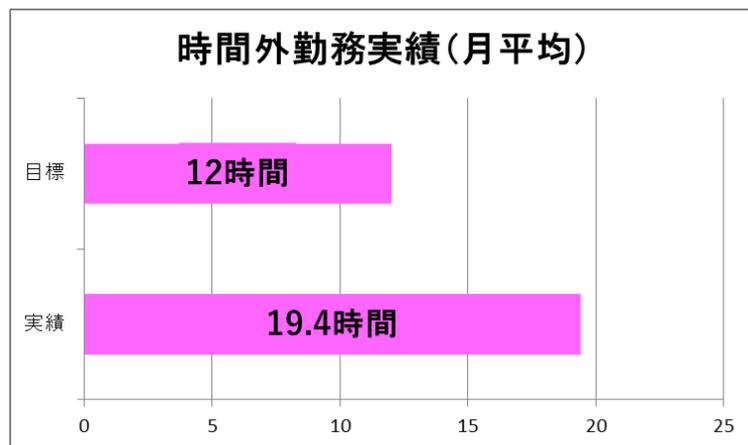
⇒対話は**信頼関係を築くコミュニケーション**
という意味合いが強い。

効果：職員相互の理解を深め、信頼関係を構築



1 現状分析と課題整理

○職員のワーク・ライフ・バランスの状況



【現状】

- ・ 時間外勤務時間の増加
(19.4時間/月 目標:12時間/月)
- ・ 有給休暇の目標未達成
(6.9日/年 目標:10日/年)



なぜ？

【課題整理】

- ・ 課内のマネジメント強化が必要！
- ・ 各職員の仕事の進捗状況の見える化が必要！
- ・ 全庁的な様式の統一化など効率化が必要！



2 目指す姿の設定

【テーマ2】

メリハリをつけて仕事の最適化

【目指す姿】

- ・ マネジメント強化によるワーク・ライフ・バランスの推進
- ・ やるべき仕事の明確化による選択と集中
- ・ 作業を効率化し、主要業務に集中 ⇒ 市民サービス向上



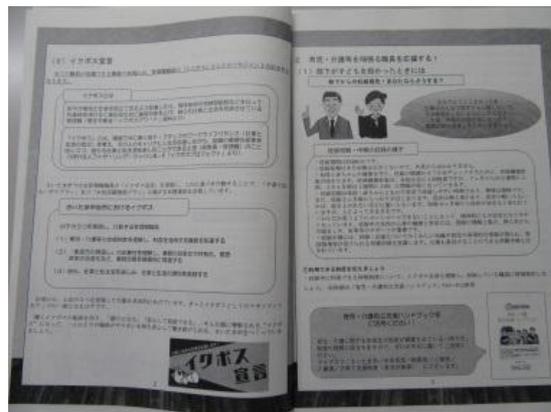
【実現するための取組】

- ①イクボスの実践的取組によるマネジメント強化
- ②職場内の仕事と進捗状況の見える化
- ③全庁的に使用する様式の統一等による効率化



3 取組提案

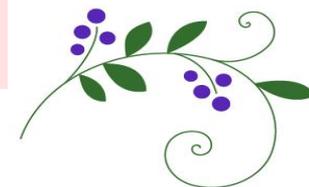
- ①イクボスの実践的取組によるマネジメント強化
 - ・ 具体的行動指針を示したガイドラインを作成し、上司が共通意識を持ち積極的な声掛けを行う。
 - ・ 年度当初、年間スケジュールに休暇計画を盛り込む



Fathering Japan
イクボスプロジェクト
IKUBOSS PROJECT

さいたま市の
イクボスハンドブック

効果：職場全体でワーク・ライフ・バランスの意識を醸成



2 取組提案

②職場内の仕事と進捗状況の見える化

- 個人ごとの事務分掌作成
- 年間スケジュールにより、課、係、個人としての進捗状況を随時確認

【現在】

課ごとの事務分掌

No	業務
1	〇〇に関すること
2	△△に関すること
3	■■に関すること
4	☆☆に関すること

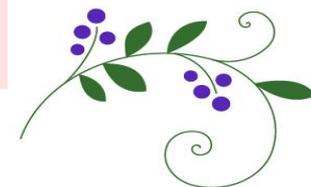


【提案】

個人ごとの事務分掌+年間スケジュール

業務	内容	主担当	副担当	4月	5月	6月	~	3月
〇〇	...	山田	鈴木		企画	実施		
△△	...	鈴木	田中	方針決定		計画策定		実施
■■	...	鈴木	山田		照会		取りまとめ	報告
☆☆	...	田中	鈴木	計画			説明会	準備

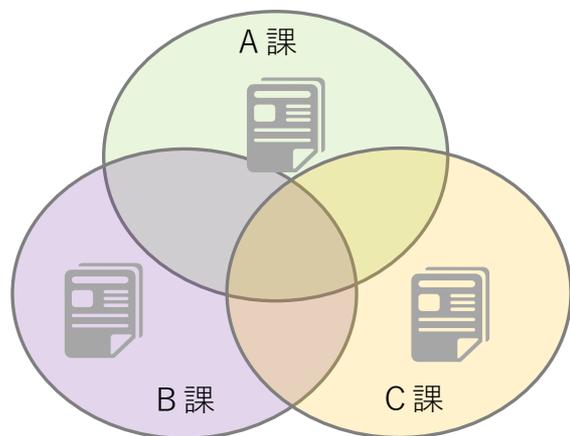
効果：課全体の仕事の進捗把握で計画的・効率的に実施



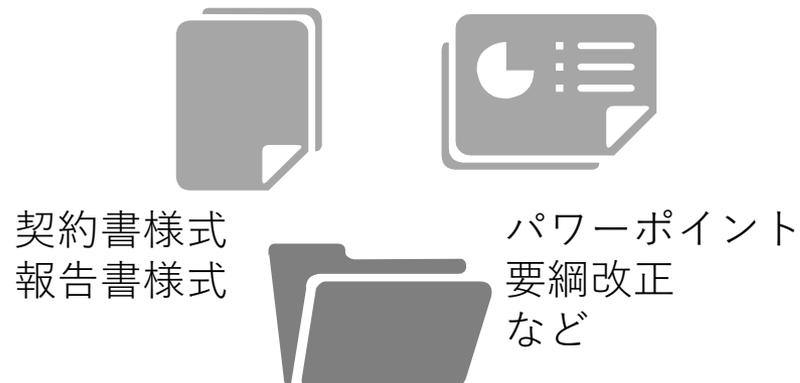
3 取組提案

③全庁的に使用する様式の統一等による効率化

【現在】
各課・各自が独自の様式を使用しているため、統一感がなく非効率

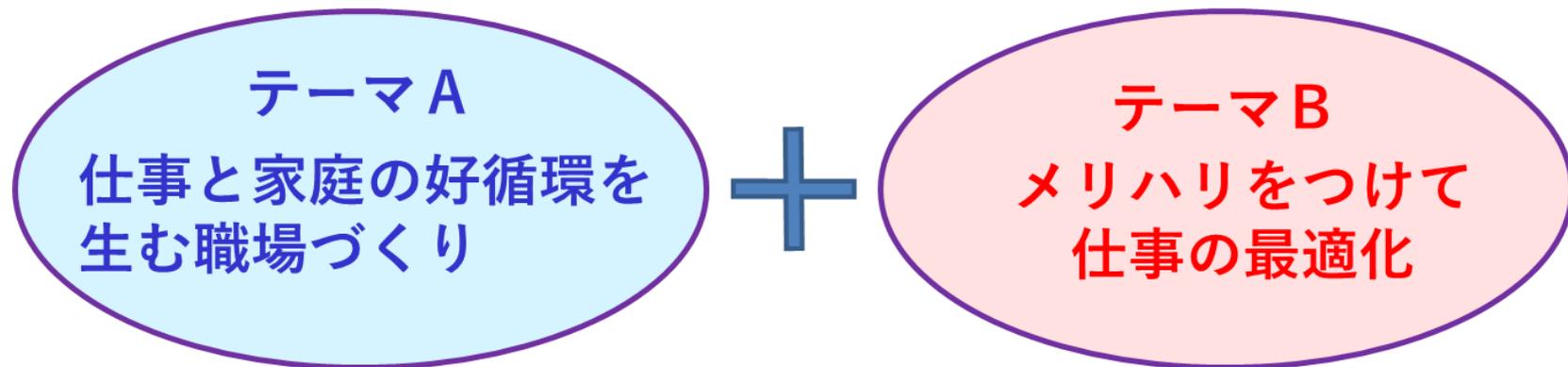
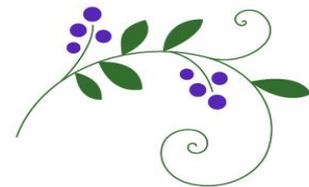


【提案】
全庁的に様式を統一化



効果：事務の効率化とスピードアップ！

まとめ



自分にも、家庭にも、市民にも
「優しい」藤枝市役所に
そして職員にとって
いつまでも働き続けたい職場に

【参考】活動記録



日程	活動内容
8月15日	第1回会議 ・過去の提言内容と今年度の活動計画について
8月28日	第2回会議 ・課題整理と研究テーマについて
9月15日	市長との顔合わせ ・研究テーマについて説明、市長との意見交換
10月3日	第3回会議 ・市長との意見交換を受け、研究テーマと方向性の決定
11月11日	第4回会議 ・研究テーマに係る解決策と視察先について
11月25日	第5回会議 ・視察先の決定、質問事項等について
1月7日	第6回会議 ・視察の振り返り、提言書の作成
1月29日	第7回会議 ・提言書の作成、提言書提出の役割分担
2月17日	市長へ提言書提出